

環境・安全報告書

2026

Environment and Safety Report



神東塗料

企 業 理 念

- 神東塗料は
1. 塗料事業を通じて社会の発展に貢献します。
 2. 堅実と信用を第一に、
お客様に信頼される会社であり続けます。
 3. 社員が愛着を持ち、
より誇りの持てる会社を目指していきます。

行 動 指 針

- 私達は
1. 知識、技術、技能のさらなる向上を目指します。
 2. ルールとマナーを守り、
迅速、誠実に仕事に取り組みます。
 3. 安全と心身の健康に留意し、
高い目標に向かってチャレンジを続けます。

コーポレートスローガン

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

【コーポレートスローガンに込める思い】

神東塗料は、塗料事業を通じて広く社会の発展に貢献するという考えを大切にしてきました。
特に、水系・無溶剤塗料や粉体塗料など、環境対応形塗料の開発を積極的に推進し、環境にやさしい製品を提供することで人々の豊かな生活に貢献してきました。

今後も堅実と信用を第一に、品質・安全・環境に配慮した新たな製品開発や市場のニーズに応える製品を提供し続けることで、新たな社会(未来)の創造に貢献していきたいと考えています。

このような考えのもと、従業員一人ひとりが知識・技術・技能のさらなる向上をめざし、暮らしを支える確かな技術で環境を彩る企業として社会に貢献すべく、高い目標に向かって日々チャレンジを続けていきたいという私たちの強い意志が込められています。

C O N T E N T S

【会社情報】	
会社概要	3
ごあいさつ	4
神東塗料のあゆみ	5
財務ハイライト	7
事業所・海外関係会社紹介	9
【特 集】	
塗料ってどうやって作るの？	11
事業と社会のつながり ～意外！？ 身近にある塗料～	13
【環境報告】	
事業活動のマテリアルバランス	19
コーティング・ケア活動 環境マネジメントシステム(ISO14001) 太陽光発電	20
【安全衛生報告】	
労働安全衛生	21
保安防災	23
化学物質管理 ～購入から製品出荷まで～	24
従業員・地域とのかかわり	25

編集方針

環境・安全報告書を発行し、本年で20回目の発行となります。
統合報告書の要素を順次取り入れた編集をしています。
株主・投資家をはじめとする、より多くのステークホルダーの皆さまにご理解いただくことを目指して編集しています。

【対 象 範 囲】 神東塗料株式会社および関係会社

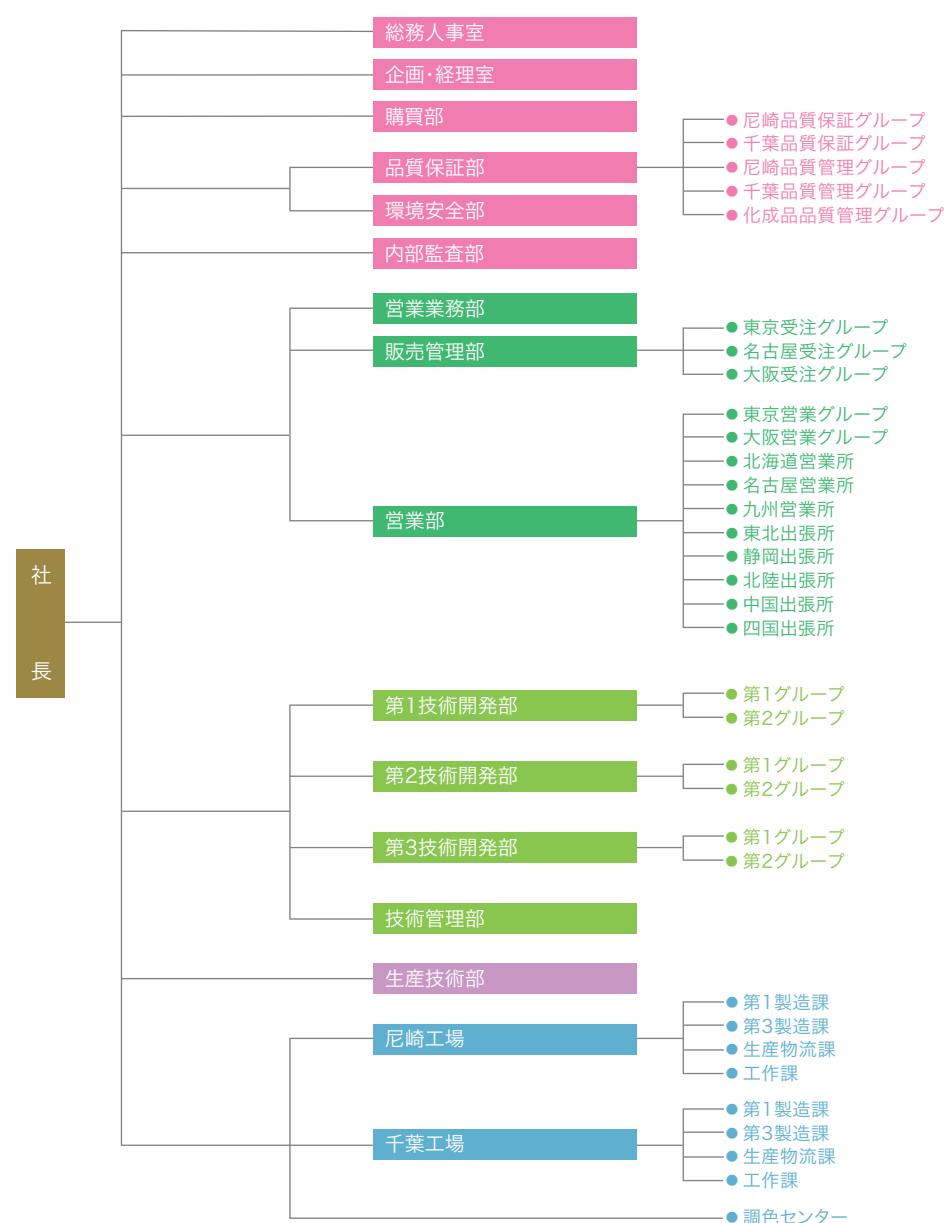
【対 象 期 間】 2025年4月～2026年3月

【今後の発行予定】 2027年9月

商号	神東塗料株式会社
本社	尼崎市南塚口町六丁目10番73号
設立	1933年4月17日
資本金	24億4,931万円
代表者	代表取締役社長 小坂 伊知郎
従業員(連結)	399名(2026年3月31日現在)
決算期	3月末日

事業内容
・次の製品の設計、製造、加工、販売、輸出、輸入
■電着塗料
■粉体塗料
■工業用塗料
■軌道用材料
■建築用塗料
■防食用塗料
■道路施設用塗料
・次の製品の受託生産
■化成品(防疫薬剤、工業用殺菌剤など)

組織図



(注)1 地域的共通業務を遂行するため、上記組織とは別に、以下の地域に事業所を設ける。
(1) 千葉：千葉事業所 (2) 名古屋：名古屋事業所 (3) 尼崎：尼崎事業所



代表取締役 社長執行役員

小坂 伊知郎

近年、持続可能な社会の実現に向けた取り組みが世界的に加速する中、塗料業界に求められる役割や責任もますます大きくなっています。当社は、「塗料事業を通じて社会の発展に貢献します」を企業理念に掲げています。この企業理念が目指す方向は、SDGsが掲げる持続可能な社会の実現と方向性を共有するものであり、企業理念の実践を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

持続可能な社会の実現に貢献するため、当社では、製品のライフサイクル全体を通じて環境負荷の低減に取り組むことを基本方針とし、原料の選定・調達から製造、輸送、お客様による使用に至るまで、環境に配慮した取り組みを推進しています。具体的には、環境負荷の低減に寄与する環境配慮塗料の開発や産業廃棄物の削減に取り組むほか、カーボンニュートラルの実現に向けたさまざまな施策を推進しています。

2025年度の塗料販売量に占める環境配慮塗料の比率は、当社の当面の目標である84%を超え、業界でもトップクラスの水準を維持しています。今後も、製品の高機能化を通じて、水系塗料や粉体塗料などVOC排出量の削減に寄与する塗料の開発に加え、焼き付け温度の低温化や速乾化など、塗装工程における省エネルギー化や工程短縮に貢献する環境配慮塗料の開発にも引き続き注力してまいります。

次に、職場の安全確保についてです。安全の確保は、事業継続における最重要課題の一つと位置づけ、引き続き積極的に取り組んでいます。労働災害の撲滅に向け、従業員教育を推進するとともに、作業ルール・手順・基準の見直しと最適化を進め、その確実な遵守を徹底しています。また、危険予知(KY)活動やヒヤリハット活動、各種訓練の充実・強化にも取り組んでいます。今後も、安全を最優先とする意識を全従業員で共有し、労働災害ゼロを目指して、安全活動のさらなる充実に努めてまいります。

さらに、社員が安心して働き、能力を十分に発揮するためには、健康の維持・増進や職場環境の改善・向上が重要です。特に、作業現場における夏場の熱中症対策については万全を期すとともに、主な製造建屋へのセントラル空調式スポットクーラーの設置を推進しています。

職場の安全確保、環境保全、防災対策の根幹は、コンプライアンスの徹底にあります。法令を遵守し、企業としての責任を果たすことが、社会からの信頼と事業の持続につながると認識しています。今後もコンプライアンスを最優先の経営課題の一つとして、取り組みの継続的な見直しと強化に努めてまいります。

最後に、当社は大日本塗料(株)との連携を一層深め、グループとしての知見や技術を活かしながら、当社の環境・安全活動のさらなる向上を図ってまいります。また、事業提携によるシナジーを継続的に創出すべく、全社一丸となって取り組みを推進してまいります。

本年も、当社の環境・安全に関する取り組みをまとめた「環境・安全報告書2026」をお届けいたします。本報告書を通じて、当社の環境・安全に対する考え方や取り組みについて、ステークホルダーの皆様にご理解いただくとともに、皆様との対話を深める一助となれば幸いです。引き続き、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年9月

1933年4月7日の創業以来、神東塗料は「塗料事業を通じて社会の発展に貢献したい」という強い思いを胸に、堅実と誠実を第一に今まで歩んでまいりました。その思いは、今後も変わることはありません。

先人が築き上げてきた道を未来につなげ、「豊かで快適な生活」のために――
神東塗料は今後も皆さまと一緒に歩んでまいります。

社章に秘めた思い

創立当初、神東塗料はウロコ印の商標を使用していました。1970年10月、現在の新しい社章が制定されました。神東の社章はshintoの頭文字S(小文字の筆記体)を図案化したもので、その三角形に近いデザインには、神東の創業精神である“三和の精神”“真善美三位一体の精神”が込められています。



創立時の社章

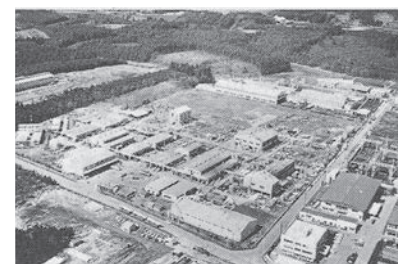


現社章



千葉工場操業開始

神東塗料の新たな東の拠点として千葉工場を建設。



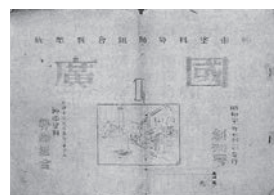
当社母体神戸ボイル油創業

神戸ボイル油の初代社長・大西米太郎は現在の兵庫県加東市生まれ。もとは呉服商を営んでいましたが、ひそかに自宅の煮釜でボイル油の研究を始め、苦心の末、1901年に個人経営の「神戸ボイル油製造所」をつくり上げました。その後、1910年に数氏の出資を得て株式会社に改組しました。



労働組合結成

1946年4月神東塗料に労働組合が結成されました。



1965年
(昭和40年)

東京工場復興

1948年3月、ワニス工場とボイル油工場に火入れが行われ、東京工場は東京大空襲からの復興を成し遂げました。



1948年
(昭和23年)

1946年
(昭和21年)

1940年
(昭和15年)

1938年
(昭和13年)

1933年
(昭和8年)

1901年
(明治34年)

神東塗料創立

1933年、神戸ボイル油と東洋塗料製造が合併して神東塗料が創立されました。

住友化学工業株式会社(現 住友化学株式会社)と資本・技術の提携

タイ・TOA社と合併会社SHINTO TOA VIETNAMを設立

インドネシアに販売会社、
PT.Shinto Paint Indonesiaを設立
中国に販売会社、神之東塗料貿易(上海)有限公司を設立

全社でISO14001認証登録

全社でISO9001拡大認証登録

塗料販売会社、株式会社九州シントーを設立

1991年
(平成3年)

1989年
(平成元年)

1988年
(昭和63年)

1982年
(昭和57年)

1985年
(昭和60年)

1996年
(平成8年)

1997年
(平成9年)

2000年
(平成12年)

2001年
(平成13年)

マレーシア・EXTRA社と合併会社SHINTRIAを設立

ドイツ・HERBERTS社と合併会社神東ハーバーツ・オートモティブ・システムズ株式会社
(現 神東アクサルタ コーティング システムズ株式会社)を設立

フィリピン・WELBEST社と合併会社SHINTO-WELBESTを設立

江東区新木場に新東京事業所開設

タイ・TOA社と合併会社TOA-SHINTO (THAILAND) を設立

台湾神東化学股份有限公司
(現 神東艾仕得塗料系統股份有限公司)を設立

塗料販売会社、株式会社北海道シントーを設立

TQC導入

生産部門中心の品質管理から社全体での総合的品質管理に舵を切るべく、1981年からTQC(トータル・クオリティー・コントロール)の検討を開始。役員・部長クラスが集まって勉強会と協議を重ね、1982年7月、TQCが導入されました。

大日本塗料株式会社の連結子会社となる

2020年
(令和2年)

東京オフィスを設立

2016年
(平成28年)

2013年
(平成25年)

2012年
(平成24年)

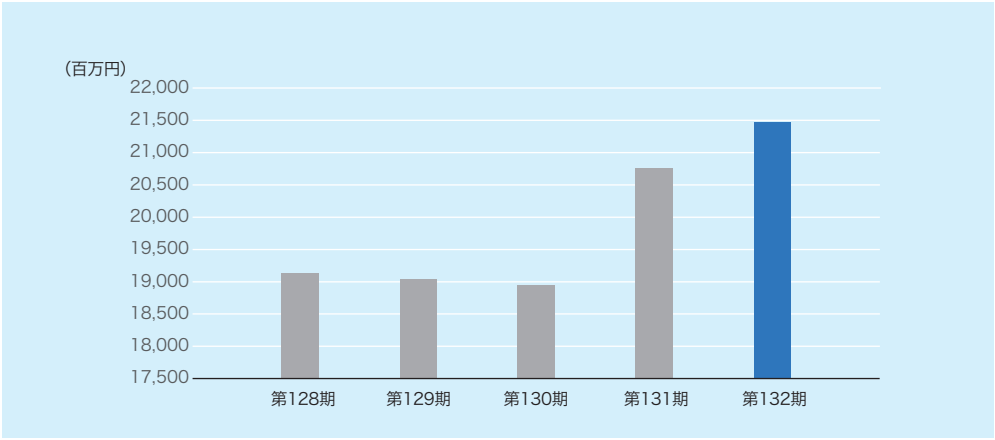
インドネシアに生産子会社、
PT.Shinto Paint Manufacturing Indonesiaを設立



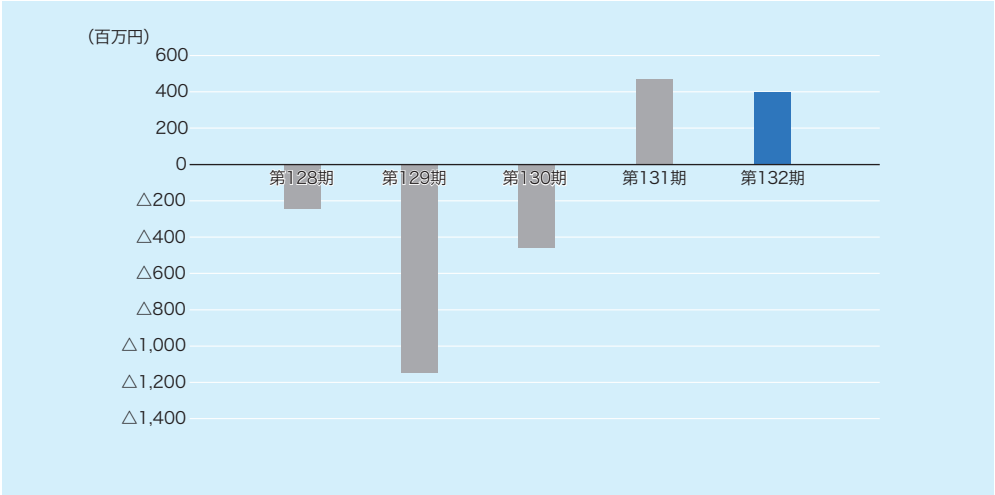
損益及び純資産の状況(連結)

区 分	第125期 2019年3月期	第126期 2020年3月期	第127期 2021年3月期	第128期 2022年3月期	第129期 2023年3月期	第130期 2024年3月期	第131期 2025年3月期	第132期 2026年3月期
売上高(百万円)	22,117	22,538	20,193	19,136	19,038	18,954	20,758	21,481
経常利益・損失(△) (百万円)	681	759	167	△243	△1,146	△460	471	393
親会社株主に帰属する 当期純利益・ 純損失(△)(百万円)	△324	528	679	△1,825	△1,806	△497	△59	△593
1株当たり当期純利益・ 純損失(△)(円)	△10.47	17.06	21.93	△58.95	△58.33	△16.05	△1.92	△17.44
純資産(百万円)	17,109	17,514	18,091	16,166	14,386	14,207	14,617	14,229
1株あたり純資産(円)	528	540	557	494	436	429	399.6	384.8

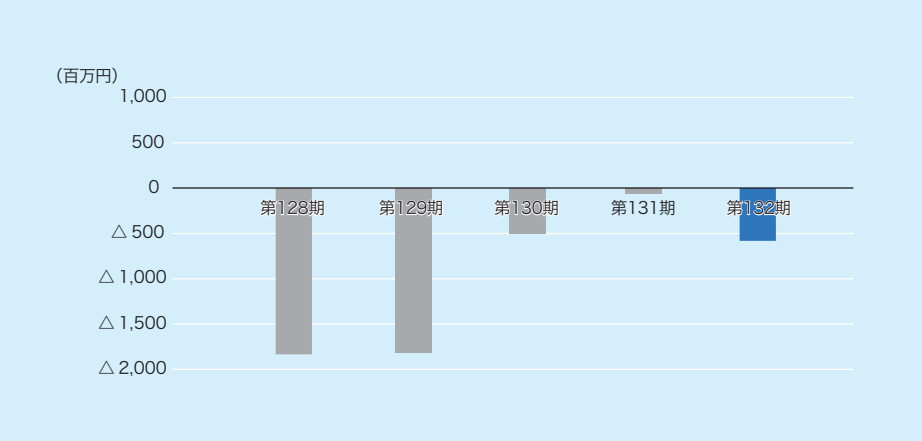
売上高



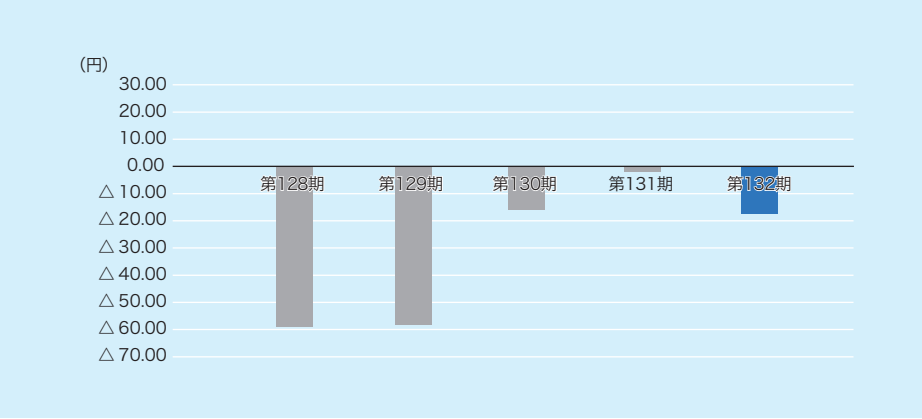
経常利益・損失 (△)



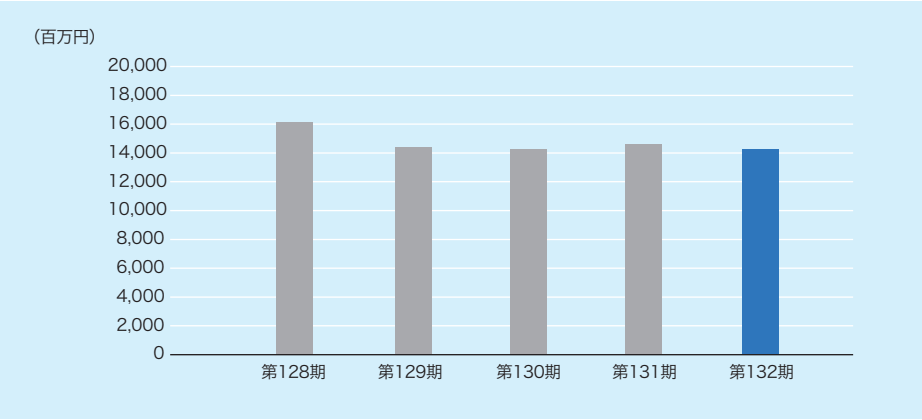
親会社株主に帰属する当期純利益・純損失 (△)



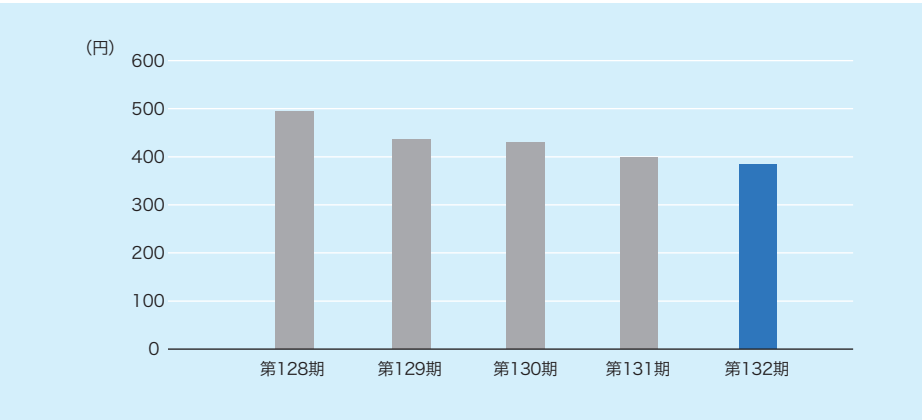
1株当たり当期純利益・純損失 (△)



純資産



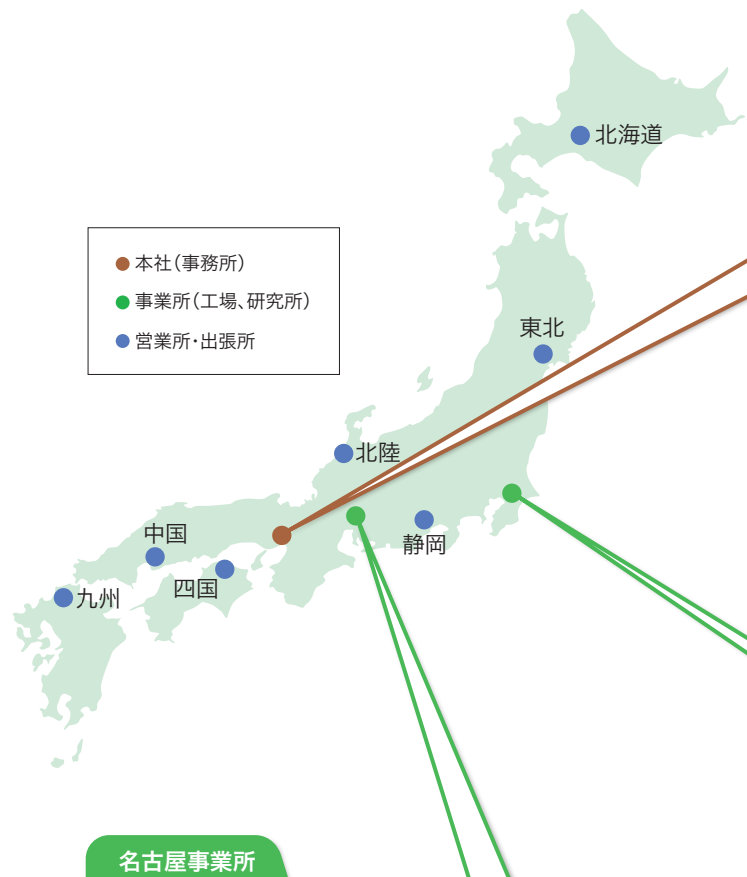
1株あたり純資産



国内

当社は、国内に3つの事業所があります。

事業所ごとに「安全衛生管理指針」を掲げ、労働安全衛生、環境保全、保安防災について方針を定め、事業活動しています。



尼崎事業所



尼崎事業所長
中谷 昌幸

当事業所は、1940年に創業を開始し、本社(管理部門)、技術、営業、そして生産の各部門で構成されています。名神高速道路・尼崎インターのすぐ北側に位置し、周囲を住宅地域に囲まれた立地となっており、周辺地域への環境対応(騒音・臭気対策)については細心の注意を払いつつ、安全確保を最優先に安定操業に努めています。2002年にISO14001の認証を取得、2006年には尼崎市と「環境保全協定」を締結いたしました。また2021年7月より当事業所の一部の電力について「再生可能エネルギー100%電力」の購入を開始し、2024年6月には太陽光発電設備を設置する等、カーボンニュートラルへの取り組みにも注力しています。今後も「町内行事への協賛」や「事業所 周辺の清掃」、「騒音を伴う当事業所内工事の事前案内」等、地域とのコミュニケーション向上、周辺環境への配慮にも努めてまいります。

海外

当社の海外技術提携の歴史は長く、1961年にオーストリア・ピアノバ社との技術提携を結んだことに始まります。

その後も世界各国の塗料メーカーと技術提携や合併会社設立を進め、2013年にはインドネシアに自社工場を設立し、2016年にはベトナムに販売および技術サービス供給会社を設立しました。

国内のみならず海外においても高い品質管理のもと、お客様の要求に的確に応え製品の安定供給を実現してまいります。



TST



Managing Director
徳田 武雄

TOA-Shinto Thailand (TST) は、神東塗料とタイ最大手の塗料会社TOA Paint(Thailand)PublicのJV会社として1989年12月に設立しました。主要なビジネスは、自動車用・建築資材用の電着塗料の製造・販売と技術フォローサービスです。

今年は自動車産業の顧客に対して自社の製品やサービスの更なる信頼性を保証するために「IATF16949」の認証取得を目指します。

タイ政府のグリーン産業推進の施策「Green Industry Project」に弊社も環境マネジメントや循環経済システムを通じた工場の持続可能性を推進するために積極的に携わっていきます。

その一環として工場の屋根にソーラーパネルを設置する予定です。

今後も、変化していくビジネス環境・市場ニーズと神東塗料の技術力のベストマッチングを実践し、環境にやさしい塗料の製造と販売を通じ、タイの経済発展と環境保全に努めてまいります。

名古屋事業所



名古屋事業所長
熊野 弘美

名古屋事業所は、神東塗料の中部・東海地域における重要拠点として、営業・技術支援・サービス供給の核となる役割を担っています。環境配慮型製品の展開および安全衛生の推進を通じて、地域社会および顧客ニーズに応え、信頼される企業づくりに貢献しています。また、当事業所では環境安全衛生方針に基づき、法令遵守の徹底はもとより、リスクアセスメントの継続的な実施を通じて労働災害の未然防止に取り組んでいます。加えて、省エネルギー活動の推進や産業廃棄物の適正管理・削減に努め、環境負荷の低減を図っています。

今後も従業員一人ひとりの安全意識向上と教育の充実を図り、地域社会と共生する持続可能な事業所運営を推進してまいります。

千葉事業所



千葉事業所長
遠藤 聡

千葉事業所は、1965年に操業を開始し、地域社会との共存を大切にしなが、環境保全活動と安全・安定操業に取り組んでいます。昨今の異常気象による自然災害リスクの高まりを踏まえ、BCP強化にも注力しており、2023年に導入した太陽光発電設備は、CO₂排出量削減に加え、災害時の電源確保にも活用しています。

2026年度も、省エネ活動、廃棄物削減、安全活動を推進し、環境負荷低減と持続可能な事業運営の両立に努めてまいります。

STV



General Director
石田 豊

SHINTO TOA VIETNAM (STV) は、神東塗料とタイの最大手塗料会社TOA PaintグループとのJV会社としてドンナイ省にあるロンドウック工業団地内に2016年に設立されました。

当社の主な機能としまして、①各種塗料の輸入及び販売②当地におけるお客様へのテクニカルサービスの供給③当地における市場調査及び新規顧客の開発等を行うべく活動しております。

STVは無事故、無災害を目標として、今後も、更なる事業拡大を目指すと共に、従業員一同、法令を順守し、神東塗料グループの一員としてベトナムでの地球環境に優しい塗料の供給に努めてまいります。

SMI



President Director
中坊 貴政

PT.Shinto Paint Manufacturing Indonesia (SMI) はジャカルタ東方37kmに位置するブカシ県チラン市のデルタマス工業団地(通称GIIC)にあり、2015年6月から操業しています。SMIは樹脂の製造及び自動車用2液型電着塗料を製造しています。また、同事業所内にはPT.Shinto Paint Indonesia (SPI) 技術部も常駐し、弊社主力製品の改良開発と技術サービスを行っています。営業と購買部門はジャカルタ市内のSPI本社にて業務を行っています。

SMIは創業以来、無事故・無災害ゼロを継続しています。2026年度も「安定した品質でお客様へ供給」「安心・安全な職場づくり」「地域社会活動・コミュニケーション強化」を引き続き目標に挙げ、全従業員で取り組んで参ります。

—— 塗料の原料 ——

塗料にはさまざまな原材料が使われていますが、
これを大別すると下表のようになります。

(詳しくは、塗料原料便覧をご覧ください。)
<https://www.toryo.or.jp/jp/book/genryou9.html>



塗膜になる成分

樹脂 塗膜を形づくる主体となる原料です。

合成樹脂

アルキド樹脂、アクリル樹脂、ウレタン樹脂、エポキシ樹脂、
ふっ素樹脂、(アクリル)シリコン樹脂、不飽和ポリエステル樹脂、
メラミン樹脂、紫外線硬化樹脂、フェノール樹脂、塩化ビニル樹脂、
合成樹脂エマルジョン、石油樹脂、ニトロセルロース、エチルシリケート、
水溶性樹脂など

油 類

あまに油、大豆油、きり油、サフラワー油、トール油、ひまし油、
やし油など

架橋剤・硬化剤など

樹脂と反応して硬化し塗膜を形づくれます。
イソシアネート、アミン類、イミダゾール類など

顔 料 塗料に色を着けたり、塗膜に厚みをもたせたり、特別の性質を付与するために使用されます。

着色顔料

酸化チタン、亜鉛華、カーボンブラック、パーマ
ネントレッド、ベンガラ、黄土、シアニンブルー、
シアニングリーン、ペリレンレッド、キナクリドン
レッドなど

さび止め顔料

亜鉛末、りん酸亜鉛、りん酸アルミニウム、
モリブデン酸亜鉛、MIO(雲母状酸化鉄)
など

体質顔料

炭酸カルシウム、クレー、タルク、
硫酸バリウム、シリカ
など

その他

アルミニウム粉、光輝性マイカ、ガラスビーズ、
蛍光顔料、蓄光顔料、赤外線反射セラミック顔料
など

添加剤 塗料、塗膜を安定させるためや、使いやすくするために使われるものです。

可塑剤・沈でん防止剤・その他改質剤など

塗料中の顔料の沈でん防止、流展性調整、色分かれ防止、
塗膜の柔軟性、耐候性付与など、いろいろな改質を目的に
添加されるものです。

アルキルアミン、ステアリン酸アルミニウム、ベントナイト、
メチルセルロース、シリコーン、各種界面活性剤、ナフテン酸金属石鹸、
紫外線吸収剤など

塗膜にならない成分

溶 剤 樹脂、油類を溶解または分散させ、流動性を与えるために使用されるものです。

有機溶剤・水

溶剤は樹脂によって溶解力に差があります。

石油系混合溶剤、ミネラルスピリット、トルエン、キシレン、
ブタノール、IPA、セロソルブ類、MEK、MIBK、酢酸ブチル、
酢酸エチル、水など

—— 塗料ができるまで ——

塗料は主として樹脂・顔料・添加剤・溶剤を練り合わせてできます。
近年、合成樹脂の多様化とその塗料化技術の発達により、
同じ合成樹脂塗料でも用途により性質や性能の作り分けを行っています。
そのため、コンピューターによる高度な生産管理システムが導入されています。

塗料の一般的製造プロセス

塗料は、前練→分散→調合→調色→ろ過→充填という製造工程を経て、
できあがります。高度な生産管理により、高い品質、
時代のニーズに応える塗料が今日も量産されています。

① 前練工程



樹脂や顔料、溶剤を混ぜて均一なミルベースをつくります。

② 分散工程



前練のミルベースを分散機に送り、顔料の粒子を細かく分散します。

③ 調合工程



分散が完了したミルベースに必要な原材料をさらに加えます。

④ 調色工程

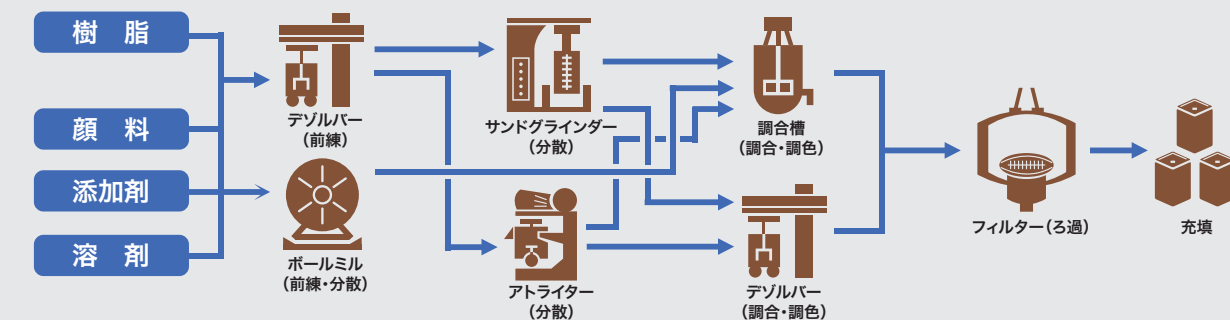


原色を加えて色を合わせます。

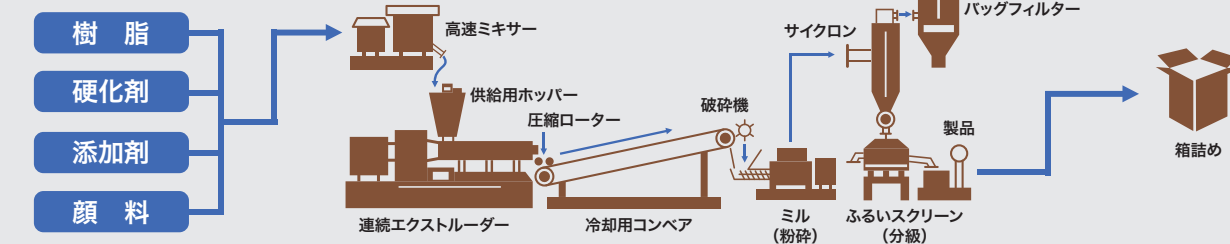
⑤ 充填工程



できあがった塗料をろ過して容器に詰めます。



粉体塗料のできるまで



資料：(一社)日本塗料工業会 『日本の塗料工業'16』

神東塗料の製品は、多種多様なシーンで使われています。
「塗料事業を通じて社会の発展に貢献したい」
という強い思いを胸に、製品を通じて
みなさまの生活を彩ってまいります。

1 電着塗料

- 建材 エスピアALシリーズ
- 自動車部品・建材・鋼製家具
 - ・シントーサクセードシリーズ
 - ・シントーエスピアシリーズ

2 粉体塗料

- 鋼製家具 イノボックスシリーズ
- 自動車部品 イノボックスシリーズ
- 電気機械 イノボックスシリーズ

3 工業用塗料

- 産業機械
 - ・タフボリンシリーズ
 - ・スプラエースシリーズ
- 電気機械 スーパーグリンシリーズ
- 建材 Sセラムシリーズ



4 建築用塗料

- 内装用 ページシリーズ
- 外装用 グランツシリーズ
- 遮熱 サーモバリアシリーズ
- 床用 ユカトップシリーズ

5 防食用塗料

- 鋼構造物 ● プラント
 - ・ネオゴーセーシリーズ
 - ・NY ポリンKシリーズ
 - ・シントーフロンシリーズ

6 道路施設用塗料

- 路面標示用 シントーライナーシリーズ
- カラー舗装用 ロードカラーシリーズ
- 段差修正材 SPダンフリー
- すべり止め舗装材 SPロード

Voice



営業担当執行役員
佐藤 弘幸

「くらし ゆたかに あざやかに
未来を創造するコーティング」のスロー
ガンのもと、環境に配慮した高機能塗料
の開発に取り組み、環境負荷低減の提案
をすることで、SDGsの課題解決に取り
組んでまいります。

電着塗料

完全錫フリー形カチオン電着塗料『シントーサクセード#80V2』

- 特長**
- ・各法的管理物質の規制に対応しています。(RoHS・REACHなどの海外規制に対応)
 - ・鉛、銅、クロム等の有害な重金属を含有していません。
 - ・塗膜品質は、従来の鉛・銅含有塗料と同等の性能を有します。

- 用途**
- ・電気製品、各種金属製品、鋳物部品、建築材料、建機

- ラインナップ** シントーサクセード#80V2
※オプションでエッジカバー形へのカスタマイズが可能です。

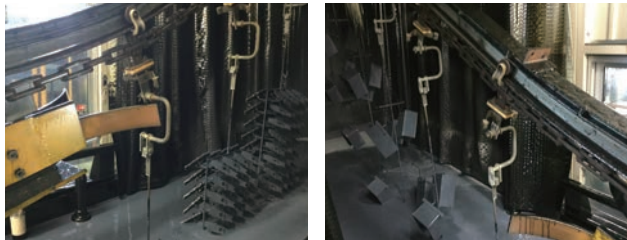


無廃水環境対応形カチオン電着塗料『シントーエスピアC-ED』シリーズ

- 特長**
- ・1液形の低酸補給仕様であるため、隔膜電極が不要で極液廃水がでません。
 - ・各法的管理物質の規制に対応しています。(RoHS・REACHなどの海外規制に対応)
 - ・鉛、クロム等の有害な重金属を含有していません。

- 用途**
- ・電気製品、各種金属製品、鋳物部品

- ラインナップ** シントーエスピアC-ED#280V
シントーエスピアC-ED#280V3(錫フリー形)
※オプションでエッジカバー形へのカスタマイズが可能です。



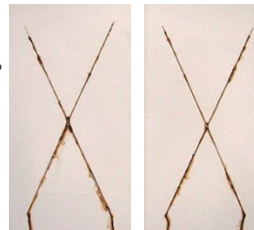
粉体塗料

低温焼付形粉体塗料『イノボックスPDシリーズ 低温・短時間硬化タイプ』

- 特長**
- ・従来のHAA硬化形ポリエステル粉体塗料よりも更に低温での焼付が可能です。
 - ・また、短時間での焼付も可能となり、省工程・省エネが達成されます。(160℃×10分焼付可能)。
 - ・塗膜性能、仕上がり外観は従来品と同等です。
 - ・従来品と同様、煙・ヤニの発生低減も達成されます。

- 用途**
- ・家電製品、農機具、給湯器、建築資材等 各種金属製品

- 焼付条件** 140℃×30分 被塗物保持

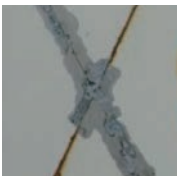


低温硬化型 従来型

【塩水噴霧試験 300時間(ペンタタイト鋼板)】

機能性粉体塗料『イノボックスEシリーズ ジンクリッチパウダー』

- 特長**
- ・液状ジンクリッチペイントや化成処理皮膜と同等の防食性があります。
 - ・さまざまな素材に使用することが可能です。
 - ・上塗り塗料との密着性に優れています。
 - ・低温硬化が可能です。
 - ・コロナ塗装、トリボ塗装のどちらでも塗装ができます。

耐食性評価	ポリエステル粉体塗料	ジンク粉体塗料 + ポリエステル粉体塗料		
塩水噴霧試験 1000時間				
	リン酸亜鉛処理板	リン酸亜鉛処理板	亜鉛メッキ鋼板	ショットブラスト鋼板

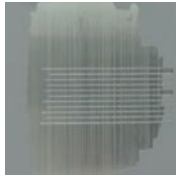
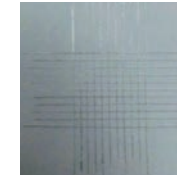
工業用塗料

1液特化則フリー特殊変性エポキシ樹脂塗料『シントーマルチプライマーSP』

- 特長**
- ・様々な素材への密着性に優れた有害重金属、TX、特化則フリーの環境対応形プライマーです。
 - ・様々な種類のトップコートをウェット・オン・ウェットで塗装することが可能です。
 - ・吸い込みが少ないため、トップコート本来の鮮映性を発現することが可能です。

- 用途** 建設機械、工作機械、車両部品、鋼製家具、鋼製容器、電気設備、各種金属製品等

- 適用素材**
- ・SPCC-SD(ガル鋼板)、リン酸鉄処理板、リン酸亜鉛処理板、溶融亜鉛めっき鋼板、ボンデ鋼板
 - ・SS400(黒皮鋼板)、SS400(ショットブラスト処理)、SUS304・2B(ステンレス)
 - ・A11000(純アルミニウム)、A5052(アルミニウム合金)、A6063(アルミニウム合金)
 - ・アルマイト処理板、ADC12(アルミダイキャスト)、真鍮、C1220(銅)

A6063(アルミニウム合金)		SUS304(ステンレス)	
			
従来品	シントーマルチプライマーSP	従来品	シントーマルチプライマーSP

JPMS28適合変性エポキシ樹脂プライマー『シントーKTプライマーECO』

シントーKTプライマーECOは、変性エポキシ樹脂を主成分として、有害重金属、TX、XL、特化則フリーの環境対応形の高性能の常温乾燥形錆止め塗料です。

- 特長**
- ・JPMS28「一液形エポキシ樹脂さび止めペイント」の品質基準に適合します。
 - ・鉛、クロム等の有害な重金属を含有していません。
 - ・特化則フリーの環境対応形プライマーです。
 - ・亜鉛めっき素材および鉄素材への付着性に優れています。
 - ・乾燥が速く塗装作業性に優れています。
 - ・防錆力に優れています。

- 用途** 亜鉛めっき素材製品等



暑さ対策

高日射反射率塗料(遮熱塗料)『サーモバリア』シリーズ

塗るだけで省エネ。室内を熱から守ります。

特長

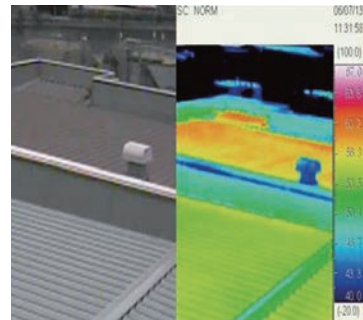
- ・室内温度の上昇を抑えます。
- ・高耐候で長期間遮熱性能を維持します。
- ・優れた省エネ効果を有しています。
- ・低汚染性を実現し、長期間美観を維持します。

用途

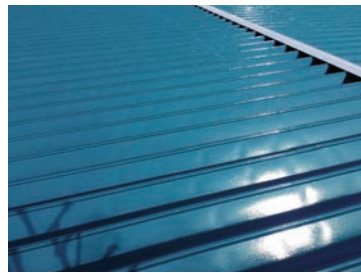
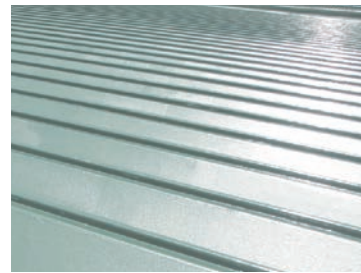
- ・一般倉庫、工場、体育館等の学校施設、戸建て住宅などの屋根材(窯業系素材および金属素材)
- ・工場等のタンクおよびプラント設備

ラインナップ

サーモバリアマイルドF	2液弱溶剤ふっ素樹脂遮熱塗料
サーモバリアマイルドS1	2液弱溶剤アクリルシリコン樹脂遮熱塗料



温度上昇抑制効果
サーモグラフィ画像による屋根表面温度の比較



水性遮熱カラー舗装材『SPリフレクター』シリーズ

特長

- ・路面の温度上昇を抑制します。
- ・乾燥が速く、施工時間の短縮が可能です。
- ・水性塗料なので、引火性がなく、安全に保管、運搬、施工ができます。
- ・ローラー等で簡単に施工ができます。
- ・アスファルト面、コンクリート面への付着性に優れています。

用途

- ・遊歩道、自転車道、公園通路等の遮熱カラー舗装
- ・遊園地等レジャー施設の遮熱カラー舗装

ラインナップ

SPリフレクターS	標準タイプ
SPリフレクターW	速乾タイプ



安全対策

アクリル樹脂系蓄光塗床材『ロードカラー 蛍』

特長

- ・暗所での輝度が高く、発光が長期間持続します。
- ・耐候性があるため、屋外でも施工が可能です。
- ・アスファルト面にも塗装が可能です。
- ・1液タイプのため作業性に優れています。
- ・速乾性に優れるため、全ての工程が1日で塗装可能です。

用途

- ・屋内外のアスファルト面、コンクリート面の歩行用通路面およびライン、注意喚起サイン



スリップ事故防止対策『SPロード』

特長

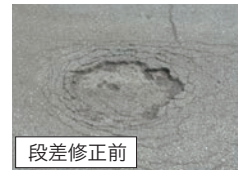
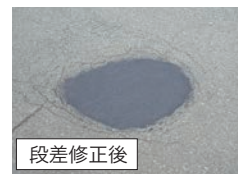
- ・道路での豊富な実績と圧倒的な耐すべり性能・耐久性能を誇る滑り止めシステム



アスファルト段差補修『SPダンフリース』

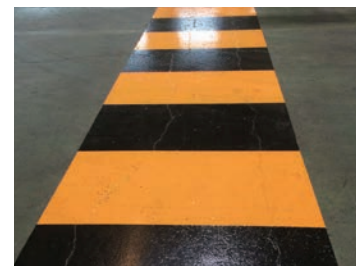
特長

- ・アスファルト、コンクリートの凹部の段差修正材簡単施工で超速硬性・耐久性を誇るプロの補修材



構内安全対策・美化向上『ユカトップ』シリーズ

工場内床面の塗り分けで安全対策及び様々な要求性能に応える床塗料

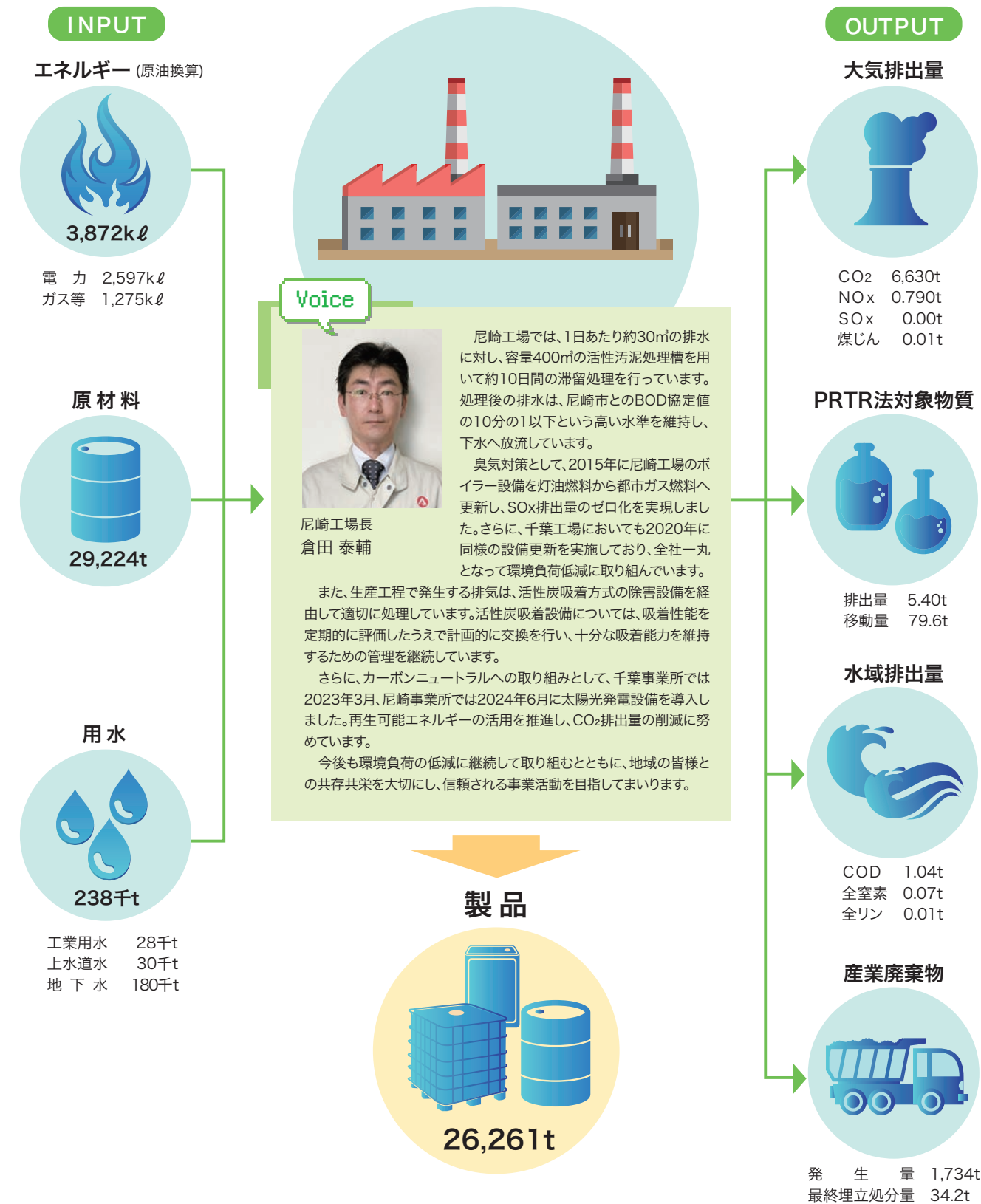


ラインナップ

タイプ	製品名	特長
薄膜	スイセイユカトップ	水性・1液・速乾・手軽
	スイセイユカトップエボII	水性・2液・耐薬品性・硬度
	スイセイユカトップAUII	水性・2液・速乾・耐薬品性・耐汚染性
	ユカトップA-EXII	1液・速乾
	ユカトップE#400-II	2液・耐薬品性
厚膜	ユカトップAU#600-II	2液・速乾・耐薬品性
	ユカトップローラーエボII	2液・厚膜・高光沢・ローラー施工
	ユカトップエボハード	2液・厚膜・コテ塗り
導電	ユカトップUハード	2液・厚膜・コテ塗り・下地追従性
	ユカトップドーデンシリーズ	2液・導電性・厚膜/薄膜

2025年度 事業活動のマテリアルバランス

神東塗料は、エネルギー原油換算3,872kℓ、原材料29,224t、用水238千tを使用し事業活動を行いました。
 尼崎工場、千葉工場の環境負荷を把握し、エネルギー使用量の削減、資源の使用量の削減や有効利用、産業廃棄物の削減、大気環境、水資源の保全等を推進していきます。
 また、2030年度までに電力エネルギーを100%再生エネルギー由来に切り替え、計46%のCO₂排出量の削減を計画しています。



コーティング・ケア活動

「コーティング・ケア」とは、国際塗料印刷インキ協議会 (IPPIC) が提案し、(一社)日本塗料工業会 (以後日塗工) が推進する塗料版の「レスパシブル・ケア」で、塗料における製品の開発から製造、物流、使用、廃棄に至るまでのすべての過程において、環境・安全・健康面の対策を実行し、改善を図る自主管理活動です。

当社は、コーティング・ケアの精神に賛同し、神東塗料のすべての製品に対して、環境・安全・健康の自主管理活動を実施していくことを2002年2月1日に宣言しました。



環境マネジメントシステム (ISO 14001)

当社は、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を2001年1月に千葉事業所、2002年1月に尼崎事業所で認証取得しました。このシステムは第三者機関により1年毎に実施される維持審査と3年毎の更新審査があり、両事業所ともに認証取得を継続しています。

	登録日	登録番号	審査機関
千葉事業所	2001年1月22日	JCQA-E-0215	日本化学キューエイ(株)
尼崎事業所	2002年1月28日	JCQA-E-0346	日本化学キューエイ(株)

外部環境審査の実施状況

2025年度	
千葉	尼崎
第8回更新後の第1回維持審査	第8回更新審査
軽欠点:0件 改善の機会:4件 充実点:1件	軽欠点:0件 改善の機会:4件 充実点:8件



外部審査の様子



ISO 14001 認証書(千葉)

太陽光発電

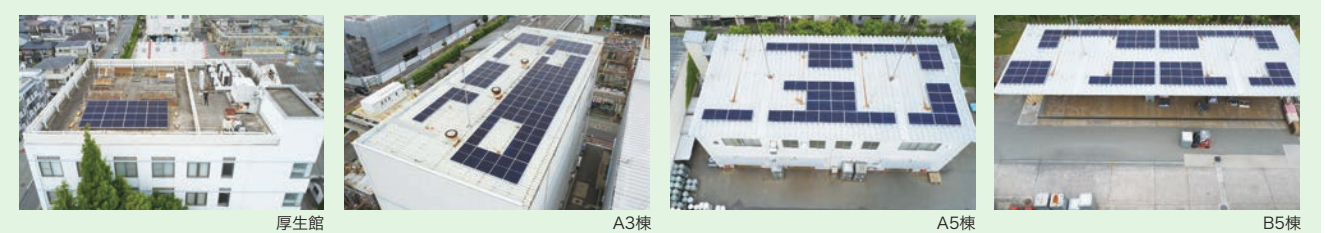
当社は環境負荷の低減と持続可能な社会の実現を目指し、太陽光発電を導入いたしました。これにより、再生可能エネルギーの活用を促進し、CO₂排出量の削減に貢献しています。千葉事業所が2023年3月より、尼崎事業所は2024年6月に稼働いたしました。当社目標は、2013年度比で2030年にCO₂を46%削減、2050年実質ゼロ・カーボンニュートラル達成です。この削減目標を達成するためのアクションプランとして、

- ①省エネ(エネルギーの使用量を減らす)
- ②創エネ(再生可能エネルギーによる自家発電でエネルギーを創る)
- ③再エネ(CO₂ゼロの再生可能エネルギーに置き換える)

これら三つの活動を柱といたしました。

今後もカーボンニュートラル達成に向け、持続的な投資を計画いたします。

神東塗料株式会社 尼崎工場



厚生館

A3棟

A5棟

B5棟

神東塗料は、安全衛生を企業活動の根幹をなすものと考え、関係会社も含めてグループ全体で事故や災害を未然に防止するための活動を行っています。

労働安全衛生活動

① 全社安全衛生会議

全社安全衛生会議は、担当執行役員、各事業所長、事務局で構成され、従業員の健康と安全を確保し、労働災害、事故、化学物質等による危害を防止するとともに、快適な職場を作るための「安全衛生管理方針」の策定や安全衛生等に関する重要事項を審議し、ここで決定された「環境安全衛生に関する全社方針」に沿って各事業所で年間活動が策定され、実行されます。

② 安全衛生委員会

尼崎、千葉事業所において、労使より選出されたメンバーと産業医により毎月安全衛生に関する事項を総合的に調査、研究、審議するとともに構内巡視を行い、職制に対し適切な指導を行い、職場の安全と健康管理等、快適な作業環境の形成を促進しています。

③ 安全推進委員会

各事業所において、生産、技術、管理の各セクションにて安全衛生に関する診断を毎月行い、職場の安全衛生水準、職場環境の向上を図っています。

労働安全衛生監査

① 全社安全衛生監査

「ゆとりをもって安全行動 ルール守って無災害」のスローガンのもと、全社安全衛生監査を実施しています。生産・営業・技術・管理部門ともに年1回実施しています。監査員は、会社役員、生産技術部長、他事業所代表、労組役員、事務局で編成し、各事業所を1日かけて、安全・衛生等の監査、診断を行います。指摘事項については直ちに改善し、次回の監査時に改善状況の報告を義務付けています。

指摘事項



作業台より落下の危険性あり！

改善後



落下防止柵を設置し、安全性を向上しました

GOODポイント1

落下防止柵により
地震対策を強化



GOODポイント2

清潔な職場環境を維持し、
作業効率向上



② 安全衛生パトロール

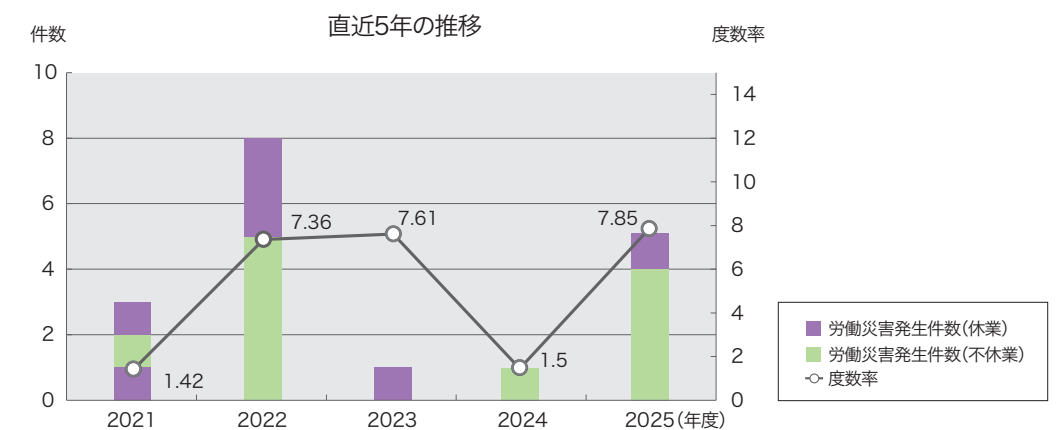
毎月、事業所長、安全管理者、安全衛生推進者が事業所内をパトロールし、安全衛生に関する指摘及び改善確認を実施しています。

③ 衛生管理者パトロール

各事業所の衛生管理者が事業所内のパトロールを毎週定期的に実施しています。

労働災害統計

「ゆとりをもって安全行動 ルール守って無災害」のスローガンのもと、無事故無災害を目指して、安全教育の充実と5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）等の安全活動の確保に向けた取り組みを進めています。基本ルールの遵守、作業手順・基準の徹底順守、危険予知訓練の強化、リスクアセスメントの実施、ヒヤリ・ハット事例の抽出と横展開を進め、完全無事故・無災害を目指しています。



保全改善活動

労働安全衛生活動の一環として3S（整理・整頓・清掃）保全活動を積極的に取り組んでいます。従業員が自分達でアイデアを出し合い、工夫しながら安全で快適な職場作りを実施しています。また、生産担当役員、工場長診断を実施し、より一層活動に注力しています。

保全改善活動実施前



出入口付近でフォークリフトとの
ヒヤリ発生

保全改善活動実施後



カーブミラーを設置し、接触リスクを
低減しました

保安防災への取り組み

事業継続計画(BCP)について

地震などの災害による被害発生に対し、企業はできるだけ早期に操業を回復させることにより、損失を最小限に抑え、事業を継続させていくことが重要です。

そこで当社においても、事業継続計画(BCP)の策定に取り組んでおり、被害発生時の初動体制や生産体制の確立、システム維持の体制等を整備するとともに、災害に強い設備への是正や防災に対する従業員の教育・訓練にも力を入れております。

また、災害時の近隣対応なども適切に行うことにより、企業の社会的責任を果たすとともに、より実効性ある計画にすべく、今後とも内容の向上に積極的に取り組んでいく所存です。

	対策の一例と進捗具合	
本社	基幹システムサーバの移設 主要原料の購入先の複数化 緊急生産品目の抽出 安否確認システムの導入	実施済 実施中 抽出中 実施済
尼崎事業所	【津波対策】浸水対策の実施 非常食の備蓄 非常時発電設備の導入	実施済 実施済 実施済
千葉事業所	非常食の備蓄 非常時発電設備の導入	実施済 実施済

① 環境防災訓練(火災・地震想定)

神東塗料は、化学物質を取り扱っており、事故や災害の防止のために様々な活動を行っています。塗料製造工場の尼崎・千葉両工場では、毎年、火災・地震・漏洩事故を想定した消防訓練を消防署と連携して実施し、防災意識の高揚および緊急対応力の向上に努めています。



環境防災訓練(尼崎事業所)①



環境防災訓練(尼崎事業所)②



環境防災訓練(千葉事業所)

② 初期消火訓練

名古屋事業所では、小規模ながら顧客の指定する色合いに塗料を仕上げる調色工場があることから、防災意識高揚のため、初田防災設備(株)の指導のもと初期消火訓練を実施しています。



初期消火訓練(名古屋事業所)

③ 自衛消防隊消防操法訓練

尼崎、千葉事業所では、尼崎市および八千代市の防火(防災)協会が主催する自衛消防隊消防操法大会に毎年参加しています。

尼崎市自衛消防隊操法大会
(消火器の部)尼崎市自衛消防隊操法大会
(屋内消火栓の部)

八千代市自衛消防隊操法大会①



八千代市自衛消防隊操法大会②

化学物質管理の取り組み

当社は、環境負荷の少ない製品を開発・販売するために原材料や包装材料などについて「グリーン調達基準書」を作成し、お取引先様との協同によりグリーン調達を進めています。原料として使用する化学物質については公共機関からの情報や原料のSDS情報をもとにデータベース化を行い、リスクアセスメントを実施し管理しております。製品を安全にご使用いただくため、国際的な基準であるGHSに基づきすべての製品のSDSを随時更新し、最新版を顧客、代理店の皆様に提供しています。

また、製品ラベルは、SDSシステムと連動させることにより、製品の内容・危険性・取り扱い方法等を的確に表示する様、随時見直しています。さらに、製品輸送時の安全確保のため、輸送者には輸送時に携帯するイエローカードを配付しています。

① グリーン調達

我々の生活しているたった一つの地球を守るために、環境負荷の少ない商品を購入するグリーン調達の必要性が高まっています。神東塗料ではこれまでも「塗料事業を通じて社会の発展に貢献します」を企業理念として取り組んできました。なお、原材料や包装材料などについて「品質、安全、環境に関する経営基本方針」に基づいた当社の趣旨をご理解いただいた上で、お取引先様との協同によりグリーン調達を進めていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

Voice



当社では、原材料や包装資材等の調達において常に環境負荷や各種法規制を意識し、選定に努めております。今後も各種法規制を遵守し、環境負荷の少ない原材料や包装資材等を調達し、環境負荷の低減を進めてまいります。

購買部長 佐藤 剛

② リスクアセスメント

事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手順のことです。事業者は、その結果に基づいて適切な労働災害防止対策を講じる必要があります。2016年6月より労働安全衛生法により化学物質について実施が義務づけられました。

③ SDS (Safety Data Sheet)

製品安全データシートの略です。化学品に関わる事故を未然に防止することを目的に、環境に対する影響や安全性、取り扱い方法を記載したもので、化学品供給者から使用者、取り扱い事業者により労働安全衛生法、PRTR法、毒物および劇物取締法などにより提供が義務付けられています。



④ 製品ラベル

法令に定められた内容を表示したラベルを製品に貼付して、使用者に安全な取扱いのための注意喚起を行っています。



危険有害性の絵表示

⑤ イエローカード

化学製品を輸送する乗務員が、事故時等において乗務員あるいは近くの代行者が迅速な対応を図ることができるように、事故時の措置及び連絡・通報先等を記載した緊急連絡カード(黄色の用紙)の通称です。

記載項目には、事故時の応急処置、緊急通報内容、緊急連絡先、漏洩飛散、火災、発火時の処置法、及び救急措置法等が記載されています。



従業員とのかかわり

1 人材育成

当社では、従業員が個々の能力を最大限に発揮し、やりがい働きがいを持って働くことができるよう階層別教育体制の整備、部門別若手育成計画の推進等を行っております。

Voice



総務人事室 部長
青梅 誠

従業員の皆さんが、若手から高齢者までそれぞれの持ち場・立場で持てる力を最大限に発揮できるよう、働きやすい環境を整備するとともに、社員各層の更なるレベルアップのための教育等の実施、ならびに地域社会への貢献活動に積極的に参加していきます。

2 働きやすい環境づくり

ワーク・ライフ・バランス

一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できるよう、フレックスタイム制度やリフレッシュ休暇制度などワーク・ライフ・バランスの観点に立った職場環境の整備に努めています。

ストレスチェックの実施

従業員の心の健康は、従業員とその家族の幸福な生活のためにまた事業場の生産性向上および活気のある職場づくりのために重要です。メンタルヘルス不調の未然防止の段階である一次防止を強化することを目的として、ストレスチェックを実施しています。

高齢者雇用への対応

定年退職者のもつ経験および知識を生かすために、60歳以降も働く意欲のある従業員を雇用する継続雇用制度を設けています。

年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025
常用雇用者数(人)	36	29	32	25	24	29

仕事と育児の両立への支援

2025年度に出産した女性社員は2名、配偶者が出産した男性社員は5名でした。男性社員4名、女性社員4名が育児休業を取得いたしました。また育児のための短時間勤務の適用者は6名でした。こども家庭庁による企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の活用など、引き続き、仕事と育児の両立を支援する職場環境等の整備を行い、働きやすい職場環境の継続に努めてまいります。

地域とのかかわり

地域社会との交流

「社会との共存」のため、さまざまな活動を通じて地域社会とのコミュニケーションに努めています。当事業所の各地域の盆踊り大会やお祭りへ協賛寄付を行うなど、親睦を図っております。

近隣高校向けの事業所見学会

尼崎事業所では、地域社会との親睦を図るための取組みの一環として、高校生の皆さんを対象に事業所の見学会を開催しております。昨年の12月17日に開催した見学会では、尼崎事業所の概要や塗料の製造工程等について、説明を聴いてもらった後、実際に、尼崎事業所の事務所や製造現場を見学し、ものづくりの現場の雰囲気を感じていただきました。さらに、当社で働いているOB・OGが、自身の業務内容や仕事のやりがい、入社後の経験について紹介した後、参加者からの質問に、OB・OGが回答するなど、高校生の皆さんと交流を図りました。今後も、当社の事業活動への理解・関心を深めて頂くよう、地域社会の一員として、積極的に様々な施策に取り組んでまいります。

事業所周辺のクリーンアップ活動

国内の3事業所(尼崎、千葉、名古屋)において周辺の美化、清掃等の地域環境美化運動を定期的に行い、きれいでさわやかな街づくりに協力しています。



尼崎事業所



千葉事業所



名古屋事業所



くらし ゆたかに あざやかに
未来を創造するコーティング

お問い合わせ先

環境安全部

〒661-8511 尼崎市南塚口町六丁目10番73号
TEL. 06-6429-8341 FAX. 06-6429-6216

<https://www.shintopaint.co.jp/>

